

# 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した事業について

## 1 交付金の概要

- ①目的 新型コロナウイルス感染症の拡大防止、人流抑制等の影響を受ける事業や生活・暮らしへの支援、「ウィズコロナ」下での社会経済活動の再開等により地方創生を図るため、地方公共団体が地域の実情に応じて必要な事業を実施できるよう交付。
- ②使途 地方公共団体が地域の実情に応じて実施する次のような取組に充当。
- ・感染防止策の徹底に向けた対応
  - ・感染症の影響により厳しい状況にある方々の事業や生活・暮らしの支援に向けた対応
  - ・「ウィズコロナ」下での社会経済活動の再開に向けた対応
- ③交付方法 コロナ対応にかかる国庫補助事業の地方負担と地方単独事業のそれぞれの所要経費に対し、交付限度額を上限として交付金を交付。

## 2 美幌町の交付限度額（令和4年度分）

第一次交付限度額（令和3年度本省繰越分）	149,914千円
第二次交付限度額（令和4年度予備費分等）	114,121千円
第三次交付限度額（重点交付金分）	73,750千円
第四次交付限度額（通常分、国庫補助分）	20,947千円
合 計	358,732千円

## 3 美幌町の交付金活用事業（令和4年度分 ※繰越事業含む）

「令和4年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業一覧」のとおり

令和4年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業一覧

No	事業名	事業の目的と概要	決算（円）		事業の実績（見通し）と効果	事業期間		備考
			事業費	交付金		始期	終期	
1	感染防止対策事業（避難所）	感染防止のための必要な整備を行う ・パーテーションテント、ジョイントスクリーン、段ボールベッド	6,353,402	2,700,000	<ul style="list-style-type: none"> <li>パーテーションテント 76台 令和4年9月12日契約 契約金額1,578,368円 令和4年10月11日納品</li> <li>ジョイントスクリーン 83台 令和4年9月12日契約 契約金額3,577,134円 令和4年10月25日納品</li> <li>段ボールベッド 90台 令和4年6月6日契約 契約金額1,197,900円 令和4年7月6日納品</li> </ul> <p>【効果】 新型コロナウイルス感染予防が必要な避難所に安全安心な環境が整備された。</p>	R4. 4. 1	R4. 10. 25	地域づくり総合交付金 3,100,000円
2	感染防止対策事業（児童福祉）	感染防止のための必要な整備を行う ・トイレ改修（コミュニティセンター） ・空調設備整備（子ども発達支援センター） ・スポットクーラー設置（美幌保育園・東陽保育園・学童保育所・子育て支援センター）	11,542,300	9,300,000	<ul style="list-style-type: none"> <li>トイレ改修（コミュニティセンター） 令和4年4月15日契約 契約金額7,480,000円 令和5年1月23完了</li> <li>空調設備整備（子ども発達支援センター） 令和4年4月15日契約 契約金額2,871,000円 令和4年6月10日完了</li> <li>スポットクーラー設置（美幌保育園・東陽保育園・学童保育所・子育て支援センター） 令和4年4月15日契約 契約金額1,191,300円 令和4年5月6日完了</li> </ul> <p>【効果】 感染防止のための必要な整備を行い、感染対策を講じることができた。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>トイレ改修 和式便器からフタ付き洋式化、自動水洗蛇口を取付し非接触型へ</li> <li>空調設備整備（子ども発達支援センター） 換気機能強化のためルームエアコン3台設置、シーリングファン2台設置。</li> <li>スポットクーラー設置 換気機能強化のため、納品場所 美幌保育園：4台 東陽保育園：3台 各学童保育所3ヶ所：各2台 子育て支援センター：6台</li> </ul>	R4. 4. 1	R5. 1. 23	
3	感染防止対策事業（健康推進）	感染防止のための必要な整備を行う ・消毒液、ペーパータオル、フェイスシールド等	393,800	300,000	<p>ウィルステラ40本×4,400円、ウィルステラ詰め替え用12本×18,150円</p> <p>【効果】 感染防止のために必要な消耗品等の整備により、適切な感染対策を講じることができた。</p>	R4. 4. 1	R5. 3. 31	

令和4年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業一覧

No	事業名	事業の目的と概要	決算（円）		事業の実績（見通し）と効果	事業期間		備考
			事業費	交付金		始期	終期	
4	感染防止対策事業（小中学校）	感染防止のための必要な整備を行う ・給湯設備整備工事（各小学校） ・特別支援教室増設（美幌中学校）	10,109,000	8,200,000	・給湯設備整備工事：令和4年6月21日契約/令和4年9月26日完了（旭小は9月26日完了） 【効果】 温水設備の改修により季節にかかわらず十分に手洗いを行えることで、感染症予防を行うことができた。  ・特別支援教室増設：令和4年6月21日契約/令和4年8月25日完了 【効果】 特別支援教室を増設することで、密を回避することができた。	R4.4.1	R4.9.26	
5	感染防止対策事業（国保病院）	感染防止のための必要な整備を行う ・感染防止資機材の整備（マスク、消毒液等） ・1階冷房機増設	13,894,000	13,800,000	マスク：248箱、ガウン：200枚、ニトリルグローブ：1300箱、プラスチックグローブ：270箱、手指消毒ジェル：688本、消毒用エタノール：8缶、HEPAフィルター：12個（整備総額：15,852,023円） 【効果】 令和2年度から継続して各消耗品を整備することにより、院内における医療従事者の感染防止対策の体制整備が図られた。 また、冷房機の増設を実施したことにより、待合所の空気循環をできるようになり、待合衛生環境の改善と感染症対策を図ることができるようになった。	R4.4.1	R5.3.30	
6	感染防止対策事業（消防）	感染防止のための必要な整備を行う ・衛生費：消毒液、防護衣等（火葬場） ・消防費：マスク、消毒液等（消防庁舎ほか）	366,831	240,000	・衛生費：ペーパータオル1箱、マスク12箱、防護衣6着（53千円 R5.1.19完了） ・消防費：マスク206箱、消毒液4本、清拭用消毒液2本、フェイスシールドグラス4個、手洗い石鹸3本、ペーパータオル14箱（314千円 R5.3.17完了） 【効果】 感染防止のための必要な物品等が整備され安全安心に業務を遂行することができた。	R4.4.1	R5.3.17	
7	庁内デジタル化推進事業	庁内におけるデジタル化推進のための必要な整備を行う ・リモート会議システムの導入（切替器、ワイヤレスディスプレイアダプター、PCディスプレイ等） ・電子保存用ファイルサーバ増設 ・RPAの導入	18,611,560	16,748,000	・リモート会議システムの導入 535,150円（執行済） ・電子保存用ファイルサーバ増設 682,000円（執行済） ・RPA導入 17,394,410円（執行済） 【効果】 ・機器導入によってリモート会議をスムーズに実施することが可能となった。 ・紙媒体の資料を電子化して保存する基盤が整った ・職員の単純作業を自動化し、本来業務に振り向けることが一部可能となった。	R4.4.1	R5.3.31	

令和4年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業一覧

No	事業名	事業の目的と事業の概要	決算（円）		事業の実績（見通し）と効果	事業期間		備考
			事業費	交付金		始期	終期	
8	ふるさと寄附金プロモーション推進事業	ふるさと納税特設サイトを通じた更なる地元特産品のPRや内容充実の体制づくりを行う ・企画講座の開催 ・レシピ開発等 ・特設コーナーの開設（道の駅）	4,229,840	2,200,000	返礼品企画講座を5回開催、返礼品活用料理レシピを6品開発し、ふるさと納税特設サイトの内容充実を図った。 また、道の駅にふるさと納税特設コーナーを設置し、地域特産品のPR及びふるさと納税特設サイトへの誘導を図り、寄附額の増収を通じた生産者の所得向上を図る事ができた。	R4.4.1	R5.3.1	地域づくり総合交付金 2,000,000円
9	デマンドバス運行実証実験事業	感染リスクの低減及び利便性向上、公共交通空白地域の解消を担うデマンドバスの運行実証実験を行う ・運行実証実験業務委託（日曜日分含む） ・デマンドバス停作成業務委託	7,030,506	4,800,000	申込バス「もーびー」乗車実績 4/11～3/31 3,795人 【効果】 デマンドバスにより大人数での移動を避けることができ、感染リスクの低減を図ることができた。また、路線バスの通らない地域にも新たにバス停を設置したことにより、利便性向上、公共交通空白地域の解消が図られた。	R4.4.1	R5.3.31	デマンドバス利用負担金 1,131,510円
10	傷病見舞金給付事業	国民健康保険及び後期高齢者医療保険加入者のうち、傷病手当金の対象とならない個人事業主等が新型コロナウイルスに感染した場合に見舞金を給付	6,900,000	300,000	支給実績（R4.9.30事業終了後、見直しR4.10.1要綱制定） R4.9.30まで 23件×300,000円＝6,900,000円 （臨時交付金対象 R4.11.11完了） R4.10.1から 18件×80,000円＝1,440,000円 （R5.3.29完了） 支給合計 41件 8,340,000円 【効果】 国民健康保険加入者の個人事業主が新型コロナウイルスに感染したため、見舞金を支給。見舞金の支給により最低限の生活が保障された。	R4.4.1	R4.11.11 R5.3.29	対象外経費分 1,440,000円
11	認可外保育所保育士処遇改善事業	感染症対策のため最前線で働く保育士の処遇改善のための支援 ・認可外保育所（ひまわり保育園、どんぐり保育所／国庫補助の対象外施設）	2,916,000	2,300,000	令和4年度の事業内容は、 ひまわり保育園 25名×9,000円×12ヶ月＝2,700,000円 どんぐり保育所 2名×9,000円×12ヶ月＝ 216,000円 合計 27名 2,916,000円 また、3月末現在の補助金概算払い額については、 ひまわり保育園 25名×9,000円×12ヶ月＝2,700,000円 どんぐり保育所 2名×9,000円×12ヶ月＝ 216,000円 （計 2,916,000円） 【効果】 感染症対策のため最前線で働く認可外保育士の処遇改善	R4.4.1	R5.3.31	

令和4年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業一覧

No	事業名	事業の目的と事業の概要	決算（円）		事業の実績（見通し）と効果	事業期間		備考
			事業費	交付金		始期	終期	
12	ご長寿甘美なお祝い事業	感染防止対策を考慮した敬老会の開催に係る経費 ・報償費（菓子引換券、記念品）、消耗品、印刷製本費等	2,616,805	2,400,000	式典は行わず、お菓子券や記念品を郵送する形で実施。 報償費 2,461,252円、需用費 155,553円 【効果】 高齢者のお祝いとともに、お菓子券配付により地域経済の活性化に繋がった。	R4.4.1	R4.12.29	
13	PCR検査センター設置事業	令和2年12月に設置したPCR検査センターの運営経費 ・燃料費、光熱水費、施設借上料など12か月分	1,226,973	1,200,000	消耗品費1,754円、光熱水費81,879円、施設修繕126,940円、プレハブ等借上料1,016,400円、 【効果】 感染の疑いのある方に対して迅速に検査を受けられる体制を整備する事により感染拡大の防止及び町内医療機関における医療逼迫を抑制する事ができた。	R4.4.1	R5.3.31	
14	新型コロナウイルス感染症検査費用助成事業	町内施設職員や入所者の検査費用に対する支援 ・PCR検査及び抗原定量検査費用 ・当初 2,000千円 補正 11号3,000千円、13号7,985千円	8,240,952	8,114,000	【高齢介護分事業費】 529件 3,491,400円 【民生障がい福祉分事業費】 711件 4,749,552円 【効果】 職員や入所者の安定した生活を確保することができた。	R4.4.1	R5.3.31	対象外経費分 767,448円
15	新型コロナウイルスワクチン被接種者送迎支援事業	交通手段の少ない75歳以上の高齢者に対するワクチン接種時の送迎支援 ・ワクチン接種時のタクシー往復運賃全額 ・当初 212千円(3回目) 補正 2号2,000千円、7号2,000千円(4・5回目)	3,188,340	2,300,000	実績 3,483人 3,188,340円 【効果】 移動手段のない高齢者への支援によりワクチン接種率の向上並びに感染拡大の防止となった。	R4.4.1	R5.3.31	
16	砂糖消費拡大PR事業	コロナ禍で落ち込む砂糖消費の回復を図るため、砂糖の無料配布及び学校給食等での活用により消費拡大のPRを行う	1,274,457	1,000,000	砂糖の無料配布及び学校給食等での活用により、砂糖の消費拡大のPRを図った。 【効果】 町民向けに砂糖消費拡大のPRを図れた。	R4.4.1	R5.3.31	
17	グリーンビレッジ等改修整備事業	アフターコロナを見据えたみどりの村施設利用客の利便性向上及び安全性確保のための必要な整備を行う ・二連式丸太階段修繕 ・キャンプ場無線LAN整備	4,010,600	3,300,000	アフターコロナを見据えたみどりの村施設利用客の利便性向上及び安全性確保のための必要な整備を行った。 【効果】 利用客の利便性向上及び安全性確保を図れた。	R4.4.1	R5.2.15	

令和4年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業一覧

No	事業名	事業の目的と事業の概要	決算（円）		事業の実績（見通し）と効果	事業期間		備考
			事業費	交付金		始期	終期	
18	緊急対策利子等補給事業	小規模事業者が、運転資金を借入れする際に発生する利子の一部を補助	53,385	53,000	R2年度13件13,630万円融資実行され、13件中12件償還を終え、現在は1件が償還中。 【効果】 国によるコロナ対策融資が始まるまで、町内事業者の資金繰りを支援することができた。	R4.4.1	R5.2.22	
19	プレミアム商品券発行事業	①消費喚起、事業者支援のための商品券の発行事業 2,000円で2,500円分の商品券（上限1人5セット） 5月に20,000セットを販売	10,737,726	9,000,000	5月に販売開始し、完売。町内加盟店において5千万円の消費喚起に繋がった。	R4.4.1	R4.8.31	
		②消費喚起、事業者支援のためのスマッピーカードと連携した商品券の発行事業 補助金：一般分(3千円1,800名)5,400千円、子育て世帯分(5千円600名)3,000千円	8,398,500	8,300,000	夏は一般分900件、子育て世帯300件販売・利用され、冬についても、一般分900件、子育て世帯300件販売・利用された。 原油・物価高の中、消費喚起、事業者支援に繋がった。	R4.4.1	R5.3.31	
20	小規模事業者持続化補助事業	小規模事業者の感染予防、販売促進等に対して国の補助金を活用した場合の上乗せ補助 ・一般型（125千円/件）、コロナ型（250千円/件）、低感染型（166千円/件）	890,000	890,000	R2年度事業開始から21件採択（うち、1件辞退、1件事業承継）を受けている。 事業開始後、15件2,247千円補助金交付済み。 【効果】 コロナ禍により落ち込んだ消費を拡大するための事業者の取組を支援することができた。	R4.4.1	R5.2.3	
21	商工団体等販売促進支援事業	複数事業者で構成される団体が行う販売促進事業に必要な経費に対する支援 ・商店街組織、同業種による構成団体（5事業者以上） ・補助率2/3、補助上限50万円	2,500,000	2,500,000	5団体が町補助を活用し販売促進を行い、町は250万円補助した。今後、1件の申請を見込む。 【効果】 5者以上の団体で行う販売促進を支援することによって、個店では取り組めない連携した販売促進が可能となり、新たな顧客の獲得や消費回復につながった。	R4.4.1	R4.12.13	
22	事業者支援金給付事業	事業者の経営継続のための支援 ・R4.1～3の売上が前年（またはコロナの影響が生じる前の年）同期比で20%以上減少している中小企業者 ・従業員なし（10万円）、2人以下（20万円）、3人以上（30万円）	20,000,000	20,000,000	従業員なし44件、440万円、同2人以下39件、780万円、同3人以上26件、780万円、計109件、2,000万円支給した。 【効果】 売上減少している事業者へ支援することによって、事業継続等に寄与することができた。	R4.4.1	R4.8.2	
23	中小企業者感染予防支援事業	事業者の感染予防対策に必要な経費に対する支援 ・町内に事務所、店舗を有する中小企業者 ・補助率2/3または3/4、補助上限20万円（消耗品のみ場合は10万円）	3,510,000	3,510,000	20件が町補助を活用し感染予防対策を行った。 【効果】 事業者の感染予防対策を支援することによって、事業所内での感染拡大を防ぐとともに、集客回復につながることができた。	R4.4.1	R5.2.22	

令和4年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業一覧

No	事業名	事業の目的と事業の概要	決算（円）		事業の実績（見通し）と効果	事業期間		備考
			事業費	交付金		始期	終期	
24	ビジネスマッチング支援事業	事業者の新たな受注獲得等の取組に対する支援 ・町内に本社または主たる事務所を有する事業者 ・補助率2/3、補助上限15万円	150,000	150,000	申請は1件のみであった。 【効果】 本支援事業によって新たな受注獲得に繋がった。	R4. 4. 1	R4. 12. 7	
25	女満別空港航空機利用ツアー造成支援事業	旅行事業者を支援し、アフターコロナを見据えた女満別空港の利用拡大及び地域の観光需要の回復を図る ・女満別空港整備・利用促進協議会（2市9町）の共同支援	1,080,000	800,000	当事業は2市9町共同での支援事業であり、各市町が当初予算を計上した。 負担金は6月に協議会事務局へ支出し、その後各事業の実績に応じて各航空事業者を支払われている。 【内訳】 ・航空機利用ツアー造成支援事業 1,080,000千円 【効果】 ・需要の低迷が長く続いている旅行会社が造成したツアーに対して支援することで、女満別空港の利用拡大を図ることができた。	R4. 4. 1	R5. 3. 31	
26	観光イベント感染防止対策事業（和牛まつり）	不特定多数が来場する観光イベントに係る感染防止のための環境整備を行う ・入退場ゲート設置、警備員の配置	0	0	開催中止により事業取り下げ。	-	-	
27	美幌高等学校教育支援事業	美幌高等学校のICT教育推進に係る支援 ・タブレット65台（入学生へ無償貸与）	3,981,120	3,200,000	令和4年10月25日契約/令和5年1月31日完了 【効果】 新学習指導要領に基づくICTを活用した学習環境の整備により、スムーズなICT教育への対応が図られ、更に新型コロナウイルス感染症拡大の影響により学校が休業等になった場合でも、タブレット端末による家庭での学習環境の差を無くした統一した指導を行うことができた。	R4. 4. 1	R5. 1. 31	
28	小中学校ICT教育推進事業	小中学校のICT教育推進に係る学習環境整備を行う ・タッチペン及びヘッドセット 2,142千円 ・電子黒板 18,612千円	19,931,615	16,500,000	・電子黒板：令和4年6月23日契約/令和4年7月29日完了 【効果】 新型コロナウイルス感染症拡大の影響により学校が臨時休業等になった際、電子黒板を活用したオンライン授業を実施し、学習の保障をすることができた。 ・タッチペン及びヘッドセット 令和4年6月3日契約/令和4年8月31日完了 【効果】 新型コロナウイルス感染症拡大の影響により学校が臨時休業等になった際のオンライン授業実施時に活用し、学習環境の整備が図られた。	R4. 4. 1	R4. 8. 31	公立学校情報機器整備費補助金 810,000円

令和4年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業一覧

No	事業名	事業の目的と事業の概要	決算（円）		事業の実績（見通し）と効果	事業期間		備考
			事業費	交付金		始期	終期	
29	遠隔・オンライン学習環境整備事業	教育委員会公式YouTubeチャンネルを活用した各種学習や講座等のライブ配信を行うための必要な整備を行う ・ビデオカメラ、カメラ用マイク、映像音声スイッチャー等	857,868	700,000	【実績】 オーディオミキサー兼ビデオスイッチャー 1台 R4.5.27完了(納品) 4Kメモリーカードカメラレコーダー、同交換電池バッテリー、同交換電池バッテリー充電器 各1台 R4.5.27完了(納品) 定点撮影用ビデオカメラ、屋外撮影用防水・防塵カメラ 各1台 R4.6.6完了(納品)、その他消耗品購入(ビデオカメラバッテリー、無線LANアダプタ、4Kビデオカメラ対応マイクフォン) 【効果】 新型コロナウイルス感染拡大防止対策が長期化する中、教育委員会公式YouTubeチャンネルでの動画撮影・配信はもとより各部署が実施する事業のライブ配信への対応を可能とする体制を整えることができた。町民が一堂に会する機会がまだ制限せざるを得ない状況下、そして新たな学びのスタイルとして動画配信が定着しつつあること、さらには対面とオンライン配信の同時活用など幅広いニーズに対応できるよう、今後も環境整備に努めたい。	R4.4.1	R4.6.6	
30	検査キット配付事業	町民へ抗原検査キットを配付し、集団感染の未然防止と感染の不安解消を図る ・抗原検査キット3,000個	2,340,000	2,340,000	6月13日契約 7月31日納品 8月1日検収 3,000個×780円(税込)=2,340,000円 【効果】 検査キットの実施により、感染への不安解消及び感染拡大の未然防止となった。	R4.5.19	R4.8.1	
31	医療用抗原検査キット配付事業	町民へ医療用抗原検査キットを配付し、集団感染の未然防止と感染の不安解消を図る ・医療用抗原検査キット5,000個 ・事務費、薬局協力支援金	5,302,339	4,560,000	8月24日契約 8月31日納品 9月1日検収 5,000個×935円(税込)=4,675,000円 協力金539,600円 消耗品294,339円 郵送料333,000円 【効果】 検査キットの実施により、感染への不安解消及び感染拡大の未然防止となった。	R4.8.17	R5.3.31	対象外経費分 539,600円
32	感染防止対策事業(小中学校)	感染防止のための必要な整備を行う ・マスク、消毒液等の購入 ・学校保健特別対策事業費補助金対象	2,495,824	1,200,000	消毒液等消耗品：各校に予算配当し購入済/令和5年2月28日完了 サーマルカメラ等備品：令和4年12月22日契約/令和5年2月24日完了 【効果】 感染防止に係る必要な物品・設備が整備され安全で安心な学校教育活動を行う環境の整備が図られた。	R4.12.9	R5.2.28	学校保健特別対策事業費補助金 1,247,000円
33	子育て世帯支援活動事業	0歳児保育を行っている認可外保育所に対する補助 ※事業は行ったが、交付金は充当しなかったため、事業費は0とする。	0	0	令和4年度の決算内訳は、 対象者 0歳児 8名(1,692,900円) 1歳児 6名(2,450,800円) 2歳児 9名(3,374,400円) 合計：23名(7,518,100円)	R4.4.1	R5.3.31	対象外経費分 3,051,900円
合計			185,133,743	152,905,000				



令和4年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業一覧（原油価格・物価高騰対応事業分）

No	事業名	事業の目的と事業の概要	決算（円）		事業の実績（見通し）と効果	事業期間		備考
			事業費	交付金		始期	終期	
1	子育て世帯生活支援特別給付金給付事業	国や道の支援対象外の住民税課税子育て世帯に対し、生活支援のための特別給付金を支給 ・給付金（3万円／児童1人）、事務費	57,418,976	25,700,000	需用費：61,050円、役務費：169,126円、委託料：338,800円、交付金：56,850,000円 【効果】 支援対象以外の児童にも給付金の給付を行い、生活支援を行うことが出来た。	R4.7.19	R5.3.31	
2	高齢者世帯等生活支援事業	高齢者世帯等に対し、生活支援のための給付金を支給 ・給付金（12,000円／世帯）、事務費	24,942,580	8,300,000	需用費 85,850円、役務費 214,230円、委託料 258,500円、扶助費 24,384,000円 【効果】 物価高騰に対する生活支援により生活の安定と福祉の増進が図られた。	R4.7.19	R5.1.13	高齢者世帯等生活支援事業費補助金11,808,000円
3	学校給食食材費物価高騰対策事業	食材費の高騰分について交付金を活用し、学校給食費の値上げを抑制し、保護者負担の軽減を図る ・高騰主要食材（野菜、麺、パン、牛乳、加工食品等）	1,923,750	1,200,000	交付金により高騰した主要食材を購入することができ、給食メニューを削減することなく通常どおり提供することにより、バランスのとれた適切な栄養摂取に繋がった。 事業費：【需要費（賄材料費分）】令和5年3月31日現在支出実績総額×児童生徒数割合85.5%分（内数）。	R4.7.19	R5.3.23	対象外経費326,250円
4	原油価格・物価高騰対策プレミアム商品券発行事業	消費喚起、事業者支援のための商品券の発行事業 ・2,000円で3,000円分の商品券（上限1人5セット） ・30,000セット×2回、事務費	56,538,666	32,900,000	1回目は9月に販売開始し12月末までの使用期間、2回目は1月に販売開始し3月下旬までの使用期間で実施した。 【効果】 期間中、町内加盟店において1億6千万円の消費喚起に繋がった。	R4.7.19	R5.3.30	プレミアム商品券発行事業費補助金6,800,000円
5	原油価格・物価高騰経済対策事業者支援金給付事業	中小企業者の経営継続のための支援 ・1事業者につき10万円	52,700,000	43,100,000	527件の事業者を支援した。 【効果】 物価高騰等の影響を受けている事業者へ支援することによって、物価高騰等対策や事業継続等に寄与することができた。	R4.7.19	R5.1.16	
6	交通事業維持確保支援事業	公共交通を担う交通事業者（バス・タクシー）の運行継続に対する支援 ・大型バス：20万円／台 中型バス：15万円／台 ・小型・マイクロバス：10万円／台 ・バン・乗用車：5万円／台	4,200,000	2,921,000	町内の交通事業者4社に所有車両台数に応じた支援を実施。 大型：5台×20万円、中型：6台×15万円、小型・マイクロ：7台×10万円、バン・乗用：32台×5万円 【効果】 コロナ禍において、国民の移動自粛が続き交通事業者は多大な影響を受けている。さらに原油価格が高騰しており、交通事業者は企業努力で経営を続けている。コロナ禍の影響が大きく、アフターコロナまで根本的な事業環境の改善が難しい交通事業者を支援することにより、町民の足の確保・維持が図られた	R4.7.19	R4.8.31	
合 計			197,723,972	114,121,000	（通常分28,530千円＋物価高騰分85,591千円として交付）			

令和4年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業一覧（電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援地方交付金事業分）

No	事業名	事業の目的と事業の概要	決算（円）		事業の実績（見通し）と効果	事業期間		備考
			事業費	交付金		始期	終期	
1	物価高騰臨時支援給付金給付事業（交付金対象分）	生活必需品や光熱水費の価格高騰による家計の負担を軽減するための支援 ・国の価格高騰緊急支援給付金受給世帯を除く児童手当受給要件所得内の世帯 ・予算：給付金6,300世帯×1万円＝63,000千円、事務費	68,283,733	49,300,000	交付対象件数6,428件×1万円＝64,280,000円 事務費 4,013,733円 【効果】 食料品や日用品等の生活必需品や光熱費の価格高騰の状況を鑑み、生活の安定を資することを目的として、速やかに1万円を給付したことで、負担軽減が図られた。	R4.11.14	R5.3.31	対象外経費分 10,000円
2	物価高騰臨時支援給付金給付事業（町単独分）	生活必需品や光熱水費の価格高騰による家計の負担を軽減するための支援 ・国の価格高騰緊急支援給付金受給世帯及び児童手当受給要件所得内の世帯を除く世帯 ・予算：給付金500世帯×1万円＝5,000千円、事務費	3,261,695	0	交付対象件数307件×1万円＝3,070,000円 事務費 191,695円 【効果】 食料品や日用品等の生活必需品や光熱費の価格高騰の状況を鑑み、生活の安定を資することを目的として、速やかに1万円を給付したことで、負担軽減が図られた。	R4.11.14	R5.3.31	
3	貨物運送事業燃料価格高騰対策支援金給付事業	燃料価格高騰の影響を受ける貨物自動車運送事業者に対する、事業継続のための支援 ・大型・中型自動車：40,000円／台 ・普通自動車：25,000円／台	9,305,000	9,300,000	町内の貨物自動車運送事業者15社に所有車両台数に応じた支援を実施。 【効果】 原油価格高騰等の影響を受けている事業者を支援することによって、物流網の維持や事業継続等に寄与することができた。	R4.9.15	R4.12.29	
4	肥料価格高騰対策支援金給付事業	コロナ禍における肥料価格高騰の影響を受ける農業者に対する支援 ・国による価格上昇分の7割、道による0.5割の支援に町が上乗せで0.5割を支援	21,545,343	10,150,000	申請件数：321戸 支援額：21,545,343円  肥料価格高騰の影響を受ける農業者に対して、国・道による支援に町が上乗せ支援したことで、安定的な農業経営を維持することができた。	R4.11.30	R5.11.17	
5	酪農・畜産経営安定対策支援金給付事業	コロナ禍における配合飼料価格高騰の影響を受ける酪農・畜産業者に対する支援 ・経産牛及び繁殖雌牛：7,200円／頭 ・肥育牛：2戸×上限500万円	19,648,000	5,000,000	経産牛、肉用牛繁殖雌牛、肥育牛のそれぞれ1頭当たり7,200円を交付する。 【効果】 配合飼料価格の高騰により酪農畜産経営が圧迫されている中、支援金を交付することによって、町内の酪農・畜産経営の安定化を図れた。	R4.11.30	R4.12.21	
合 計			122,043,771	73,750,000				

交付金事業計	504,901,486	340,776,000
KITEN整備分（デジタル田園交付金）	89,777,000	17,956,000
総計	594,678,486	358,732,000